

4 - 13 犬山における地殻変動観測（1978 年まで）

Crustal Strain and Tilt Observations at Inuyama

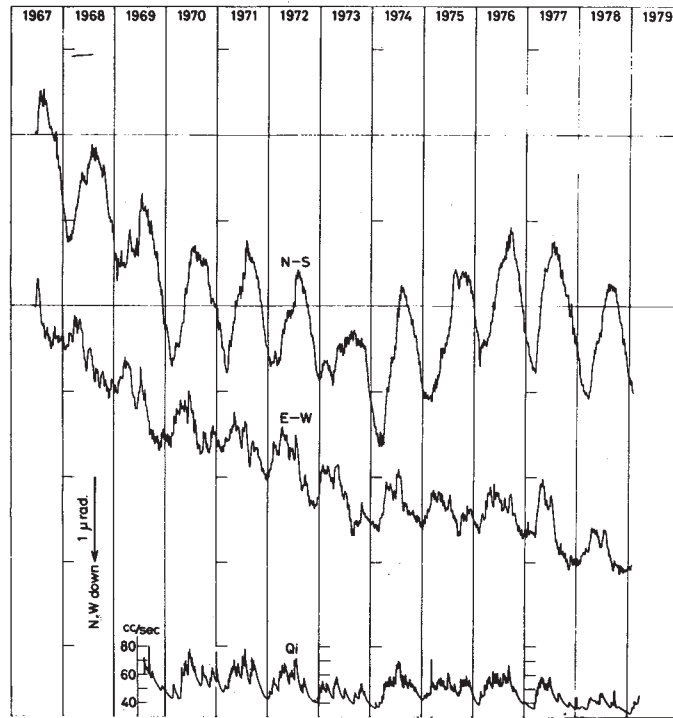
名古屋大学理学部犬山地殻変動観測所

Inuyama Crustal Movement Observatory, School of Science, Nagoya University

犬山地殻変動観測所で観測された、1978 年までの資料を報告する。本報告は、前報告¹⁾に 1978 年および部分的に 1979 年のごく初期の一部を追加しただけであるので、各資料の値については、前報告¹⁾および別資料²⁾を参照されたい。第 1 回は、30m 水管傾斜計 2 成分の読みとり記録に、5 日未満の短周期成分除去のデジタルフィルターを通した結果である。第 2 図は、30m 伸縮計 3 成分による結果で、アナログ記録の 6 時間ごとの読みとり値から求めた日平均値を結んだものである。第 3 図は、石本式水平振子傾斜計 2 成分による結果で、光学記録の毎 0 時、12 時の日平均値に感度更正をほどこしたものである。第 4 図は、10 日間降雨量、坑内奥部からの湧水量 Q_i 、坑口附近から観測室までの間の湧水量 Q_s 、総湧水量 Q_T (Q_i と Q_s の和) および坑内最奥部の湧水地点の水温度化 TQ_i を示す。第 1 図～第 3 図の各成分は Q_i との相関が顕著なので、各図中にも Q_i を示した。前報告¹⁾でもふれたように、1976～1977 年ころに、変動パターンの一つの節目があるように思われる。

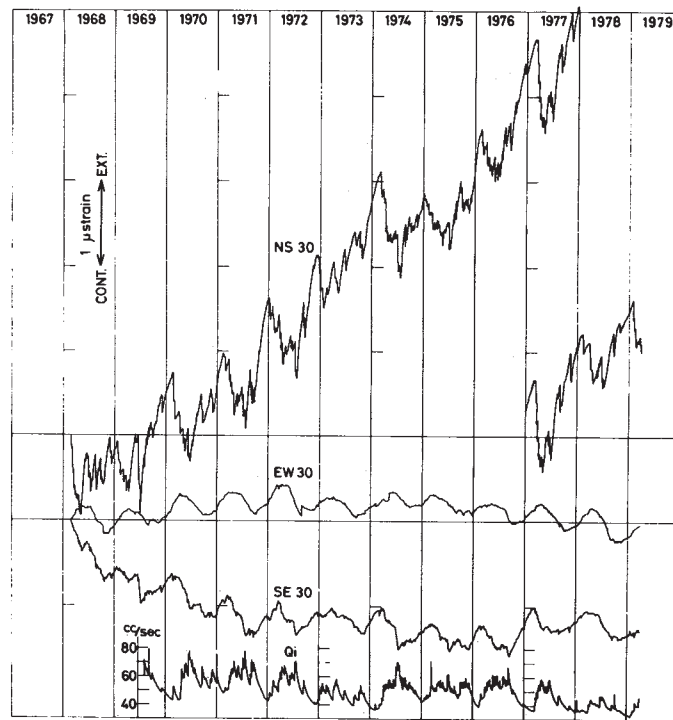
参 考 文 献

- 1) 犬山地殻変動観測所，犬山における地殻変動観測（1977 年まで），連絡会報 **20**（1978），152 - 154.
- 2) 犬山地殻変動観測所・三河地殻変動観測所，犬山および三河における地殻変動観測，連絡会報 **12**（1974），136 - 142.



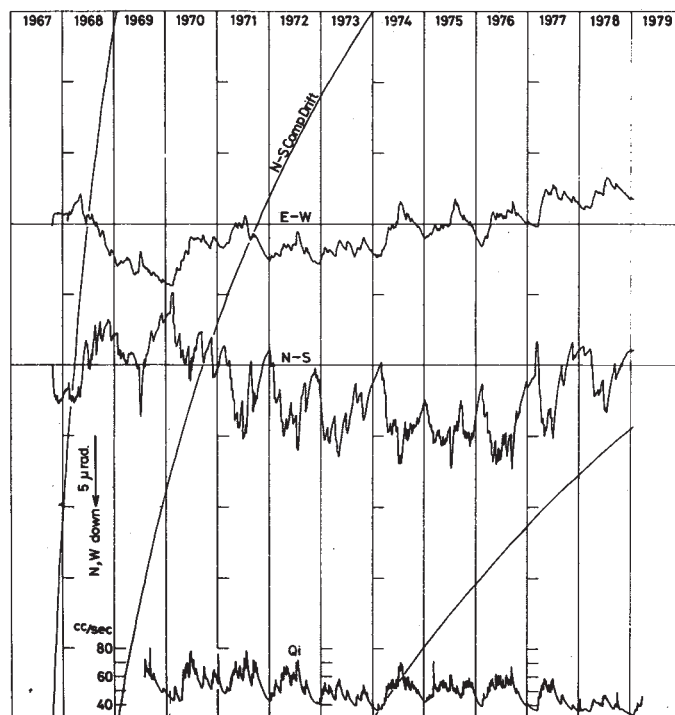
第1図 犬山における水管傾斜計による傾斜変化と坑内湧水量変化

Fig. 1 Time variation of water-tube tiltmeter readings (smoothed for reading error elimination) and water seepage from the inner part of the vault at the Inuyama Crustal Movement Observatory.

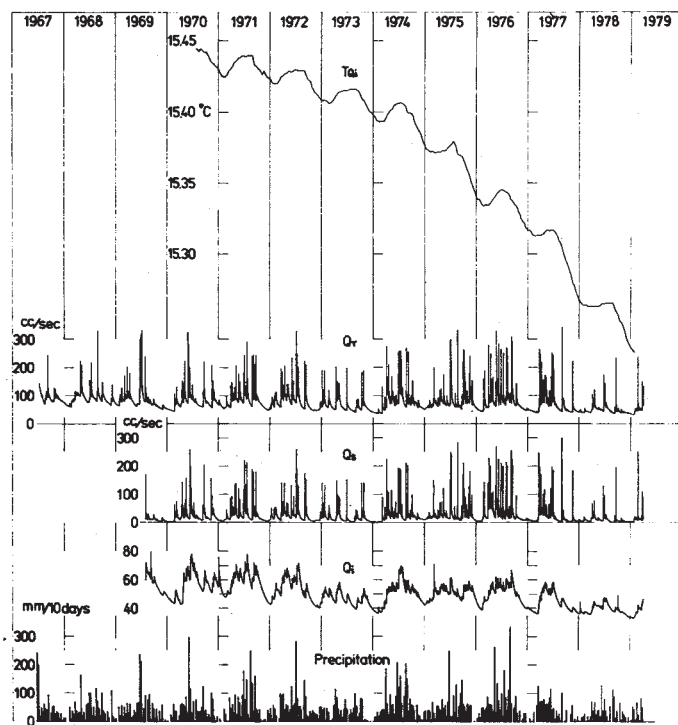


第2図 犬山における伸縮変化と坑内湧水量変化

Fig. 2 Time variation of extensometer readings and water seepage.



第3図 犬山における振子型傾斜計による傾斜変化と坑内湧水量変化
Fig. 3 Time variation of horizontal pendulum tiltmeter readings and water seepage.



第4図 犬山における雨量，坑内湧水量，坑奥部温度変化

Fig. 4 Time variation of precipitation, seeping water and seeping water temperature at the deepest point of the vault. Q_i ; water seepage from the inner part of the vault. Q_s ; discharged water due to rainfall around the entrance part of the vault. Q_T ; sum of Q_i and Q_s . T_{Qi} ; seeping water temperature.